



チャレンジタイム頑張っています! ～学力向上への取組～

子供たちの学力向上を目的とし、1時間目前の時間や特設の時間に「チャレンジタイム」を設定し、定期的に取り組んでいます。過去に学習した内容の復習・定着のため、プリントを使って個別の学習を行います。9日（火）に、5年生の様子を見ましたが、子供たちは皆集中し、分からぬところについて、質問などもしてくれました。文章問題などを苦手にする子も多いのですが、この時間にじっくり考えることもできます。一つ一つの積み重ねが大切であると同時に、「わかった、できた」という経験をしていくことも重要です。12月には県学力調査、町学力調査が控えていますが、「苦手なところを少しでも克服する」などの目標を持って事前の準備を進めてほしいと思います。



前途洋々

人権学習（公開授業）での学びから

11月10日（水）に本年度の菊陽町就学前・学校人権教育部会第2回全員研修会が行われ、本校では、2年、4年で公開授業を実施しました。2年では「ぼくのランドセル」、4年では「わたしは負けない」という題材を扱いました。「ぼくのランドセル」は、強い者にこびたり、弱い者にはいばったりするという、人間の弱さを描いた内容です。この学習を通じて、自分の生活を振り返り、自分や他者の大切さについて考えました。また、「わたしは負けない」では、部落差別や結婚差別のおかしさに気付かせ、うわさや不確かな情報を無責任に広めることが差別につながることを知り、自分の生活と重ね、差別をなくす行動ができるようになることをねらいました。授業の中で子供たちは、決めつけや思い込みで行動していなかったかなど、自分自身を振り返り、綴っていました。

また、担任の先生の語りから、様々なことを考え質問する姿も見られました。参観していた私たちも、子供たちの素直な感覚にはっとすることの多い時間となりました。

左は2年生、右は4年生の様子です



避難訓練（地震）を実施しました～主体的な判断で行動～

11月11日（木）に地震を想定した避難訓練を実施しました。震度5程度の地震の発生を前提とし、子供たちにはあえて時間を伝えずに実施しました。地震はいつ起こるか分かりません。子供たちには、いざというときに必要な、主体的な判断力も身に付けさせる必要があります。「廊下にいるとき」「理科室にいるとき」「体育館にいるとき」「図書室にいるとき」「トイレにいるとき」「運動場にいるとき」等について場面ごとに考えさせ、最善の行動ができるようプレゼンをつかって事前指導を行いました。子供たちは、速報アラームが鳴ると一瞬ざわつきましたが、学習したことを見出し、概ね落ち着いて行動することができました。なかなか考える機会がないかもしれません、いざというときの行動についてご家庭でも話題にされてみてください。

